

第39期(2012年6月期)決算説明会資料

2012年8月29日

(2011年7月1日→2012年6月30日)



1. 会社概要



【会社概要】

FUJIKOH

設立（登記）	1974年2月（創業1972年3月）
本社所在地	東京都台東区駒形二丁目7番5号 前川ビル5階
事業内容	建設系リサイクル事業／食品系リサイクル事業／白蟻解体工事
資本金	2億 1,107万円（2012年6月末現在）
売上高	18億 6,601万円（2012年6月期）
経常利益	2,450万円（2012年6月期）
従業員数	86名（2012年6月現在）
関係会社	(株)遊楽ファーム……有機農産物の生産販売 農作物栽培試験 (株)里山 ……電力の小売販売

住宅の害虫防除・白蟻駆除工事からスタート

白蟻の新築工事受注に向け、解体工事を開始

解体工事の廃棄物処理を目的に廃棄物処理業を開始

事業拡大に向け食品リサイクル事業を開始

CO²の削減と適正処理、高収益を目的に発電事業を開始

建設系、食品系、一般廃棄物のリサイクル事業

■ 建設系リサイクル事業

首都圏近郊の廃棄物処理会社、ハウスメーカー並びに工場、倉庫、ショッピングセンター等からの委託を受け、木くず、紙くず、廃プラスチック類、がれき類等の産業廃棄物及び一般廃棄物を焼却、破碎、リサイクル処理を行っております。発電施設では、受入れた木くず等のバイオマス(生物資源)を原料とした発電により、温室効果ガスの削減を推進し、自然エネルギーとして付加価値の高い電力販売を行っております。

■ 食品系リサイクル事業

食品関連事業者等からの委託を受け、リサイクルが可能な食品循環資源である産業廃棄物及び一般廃棄物を、発酵分解による堆肥化、メタン発酵による発電、乾燥及び発酵による飼料化へのリサイクル処理を行っております。当社が保有する養豚施設において、リサイクル製品であるリキッドフィードを利用して、豚の肥育を行っております。再生堆肥の品質向上を目的として、農地での栽培試験及び農作物の生産販売を(株)遊楽ファームにて行っております。

■ 白蟻解体工事(白蟻防除・家屋解体工事)

建築関連事業者等からの依頼により、住宅及びアパート等の解体工事、白蟻予防工事の見積調査及び施工を主として行っております。あわせて、リフォーム会社からの依頼により、既存住宅の白蟻防除工事、家屋害虫の駆除工事等を行っております。

【当社の特徴】

・許可品目が多い(民間では少ない一般廃棄物処分業許可)

・取扱い廃棄物の多様化(建設、食品工場、製造業、飲食等)

・創業時から社会的に意義のある事業活動

・最新鋭の処理施設と技術導入 「信頼と安心感」

・食品リサイクル事業のパイオニア 「農業との連携」

・廃棄物処分業としてのバイオマス発電 「収益と環境」

『住まいと環境』を守る

当社では、住宅を木材害虫や衛生害虫から守り、自然界では昆虫類と共存することを理念としました。時代とともに変化し、現在では、里山の保護や廃棄物による環境破壊の防止も追加しております。

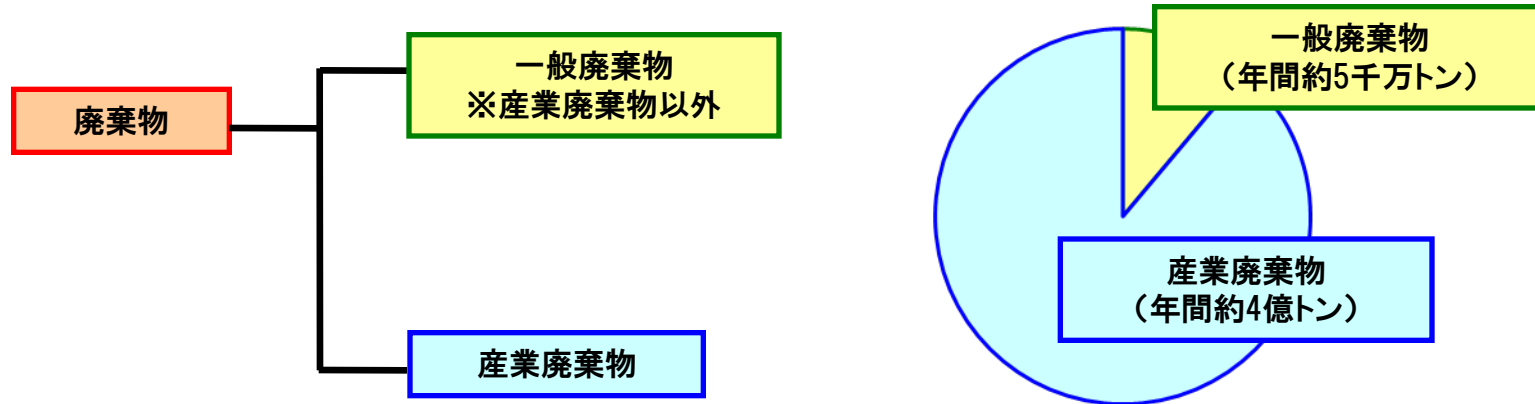
**建設系リサイクル事業の経験を生かして
食品系及びバイオマスリサイクル事業の拡大**

**新技術の開発によって、廃棄物を
エネルギー資源として活用する事業に注力**

2. 廃棄物処理の概要



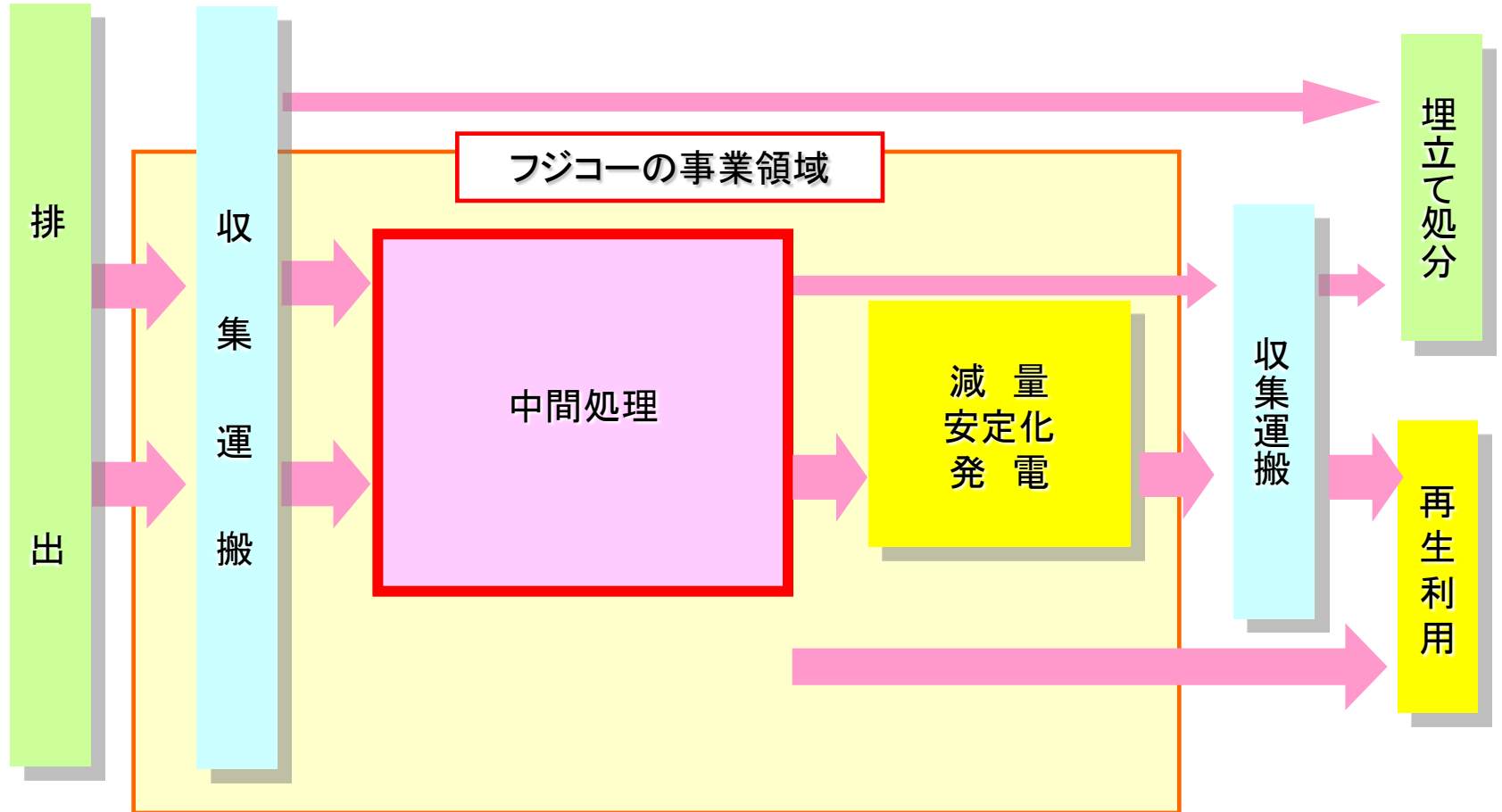
【廃棄物処理業界について】



産業廃棄物

- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| 1) 燃え殻 | 12) ゴムくず |
| 2) 汚泥 | 13) 金属くず |
| 3) 廃油 | 14) ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず |
| 4) 廃酸 | 15) 鋳さい |
| 5) 廃アルカリ | 16) がれき類 |
| 6) 廃プラスチック類 | 17) 動物のふん尿 |
| 7) 紙くず | 18) 動物の死体 |
| 8) 木くず | 19) ばいじん類 |
| 9) 繊維くず | 20) 上記19種類の産業廃棄物を処理したもの |
| 10) 動植物性残渣 | 21) 1～20の廃棄物、航行廃棄物、携帯廃棄物を除く輸入された廃棄物 |
| 11) 動物系固形不要物 | |

【廃棄物処理の流れ】



3. 第39期(2012年6月期)決算概要

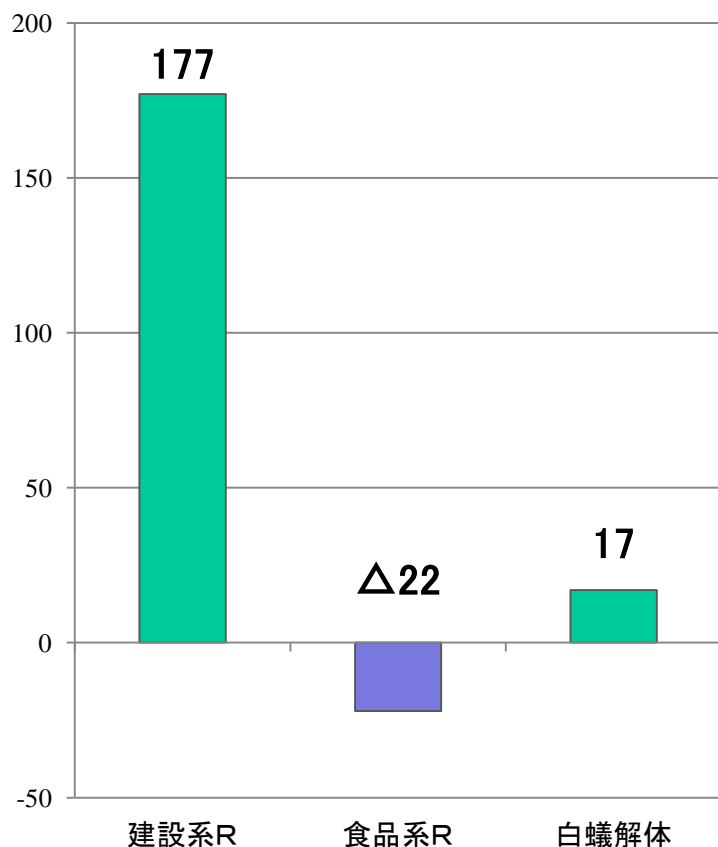


【決算ハイライト】

11年8月10日発表

(単位:百万円)	前期実績	当期予想	当期実績	予想増減	前期増減
売上高	1,703	1,840	1,866	26	163
営業利益	124	175	97	-78	-27
経常利益	42	100	24	-76	-18
当期純利益	74	90	5	-85	-69
EPS (円)	29.59	35.71	2.11	-33.60	-27.48

・売上高 1,866百万円(前期比 9.5%増)



建設系リサイクル事業

焼却・発電

数量10%減・単価14%増

その他施設

数量増加 単価横ばい

食品系リサイクル事業

数量25%減・単価15%増

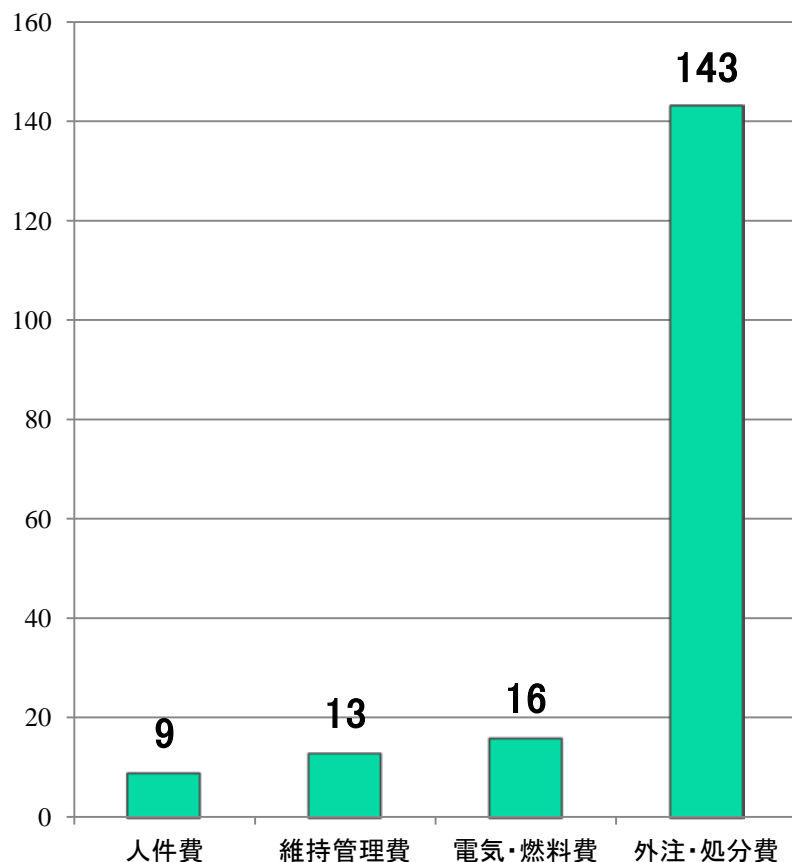
堆肥化50%減 飼料化57%増

白蟻解体工事

解体工事・白蟻工事とも増加

【決算ハイライト分析 前期比】

・売上原価 1,566百万円(前期比 13.1%増)



人件費

時間外・休日出勤の増加

維持管理費

修繕費は前期比17百万円減少

消耗品費が前期比30百万円増加

電気・燃料費

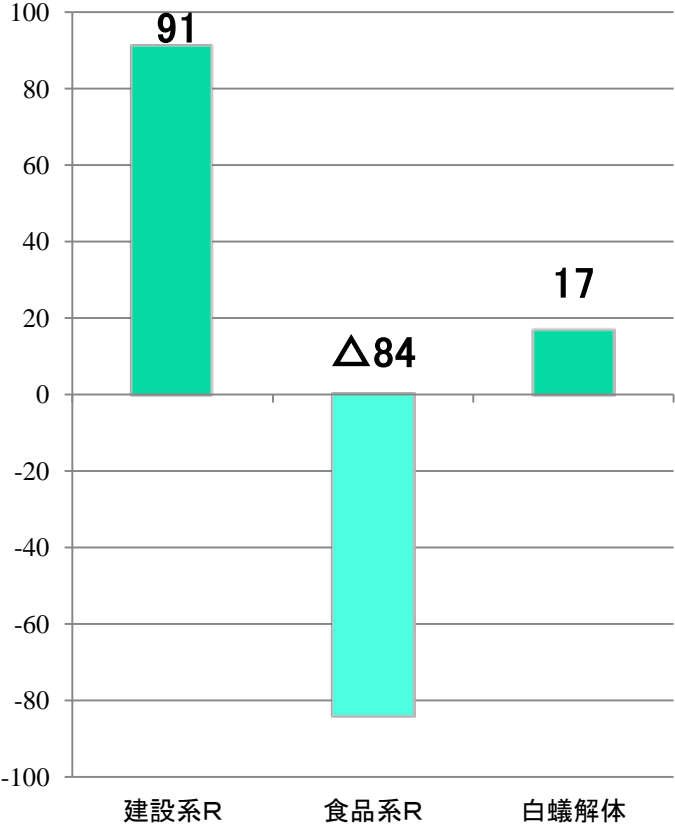
購入単価の上昇

外注・埋立処分費用

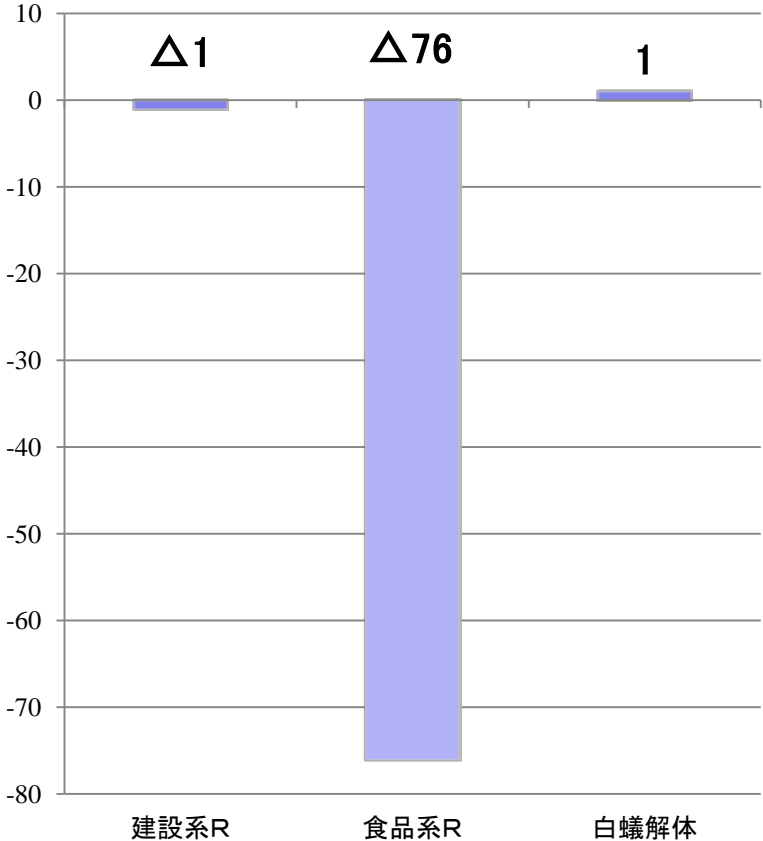
解体工事外注費

廃プラスチック類の埋立増加

売上高の比較



売上総利益の比較

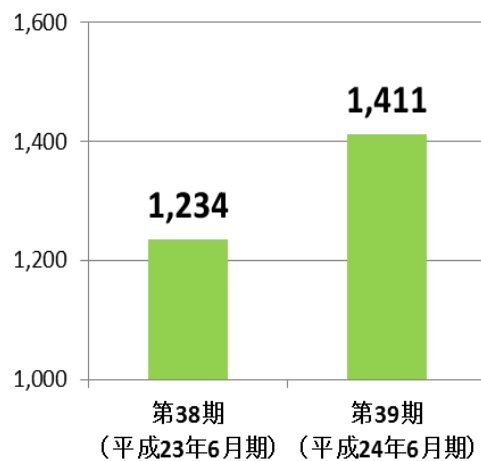


【決算ハイライト セグメント別】

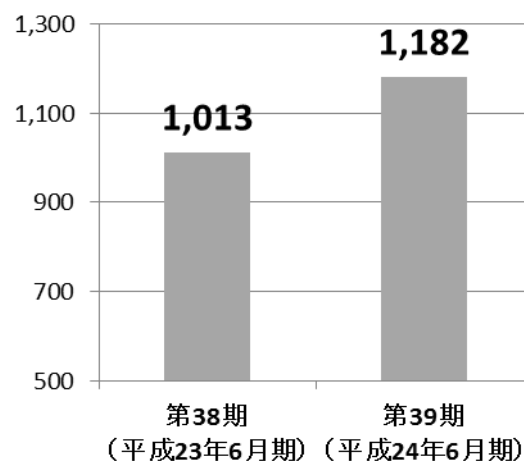
【建設系リサイクル事業】

売上高	1,411百万円(前期比14.4%増)
売上原価	1,013百万円(前期比16.6%増)
売上総利益	220百万円(前期比4.0%増)

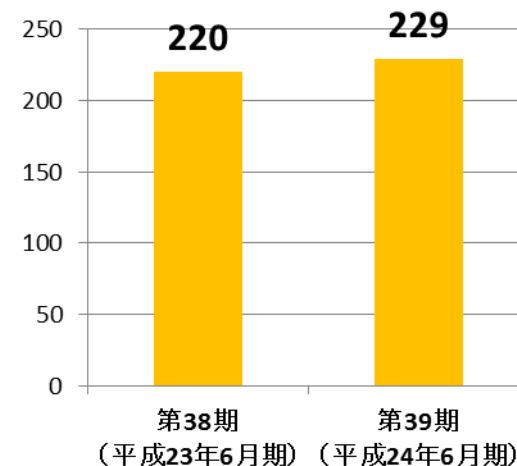
売上高



売上原価



売上総利益

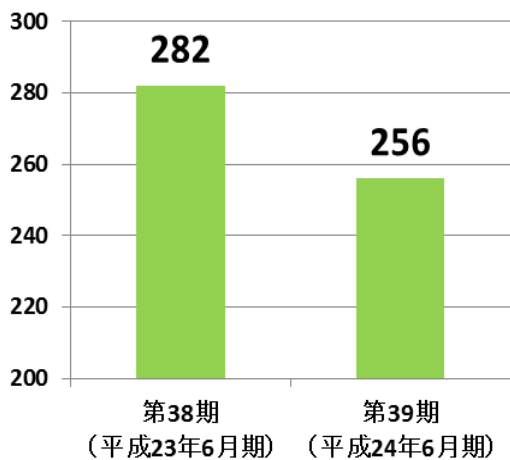


【決算ハイライト セグメント別】

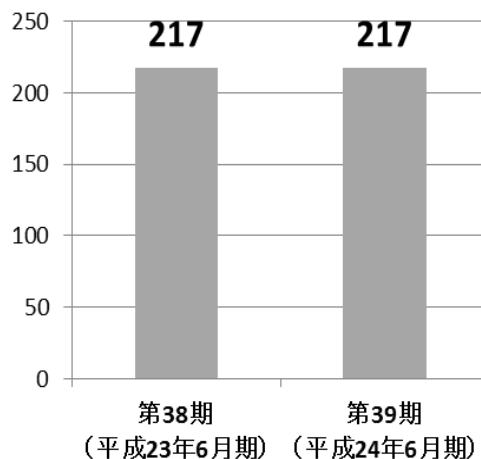
【食品系リサイクル事業】

売上高	256百万円(前期比 9.3%減)
売上原価	217百万円(前期比 0.2%増)
売上総利益	39百万円(前期比40.6%減)

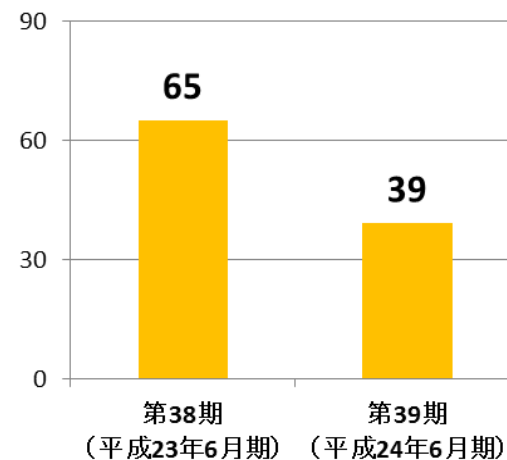
売上高



売上原価



売上総利益

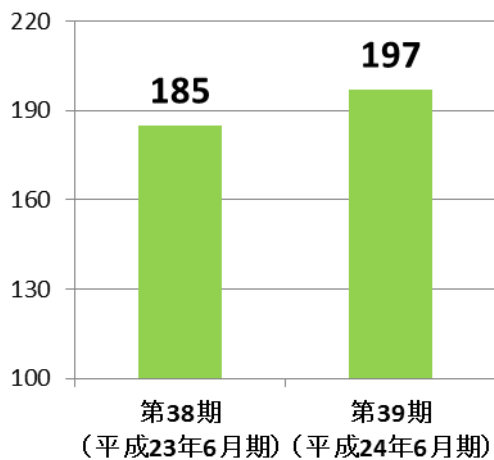


【決算ハイライト セグメント別】

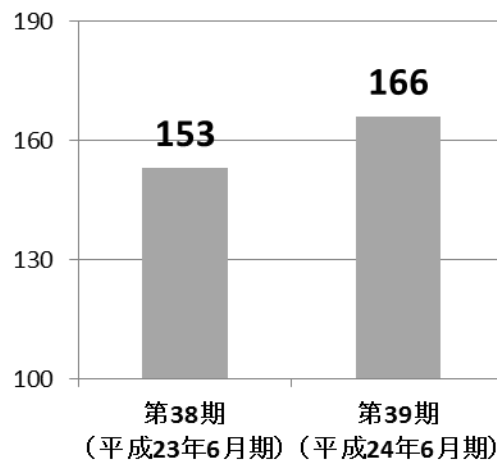
【白蟻解体工事】

売上高	197百万円(前期比 6.3%増)
売上原価	166百万円(前期比 8.8%増)
売上総利益	31百万円(前期比 5.2%減)

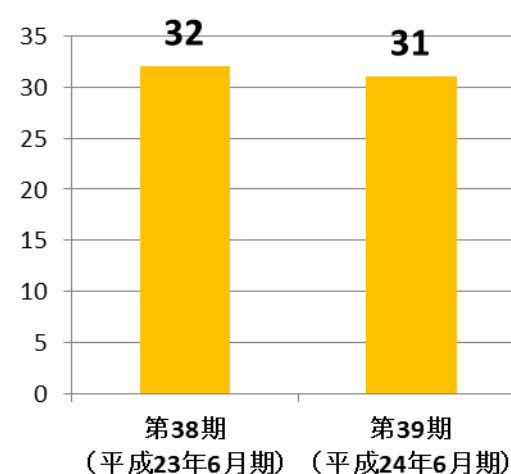
売上高



売上原価



売上総利益

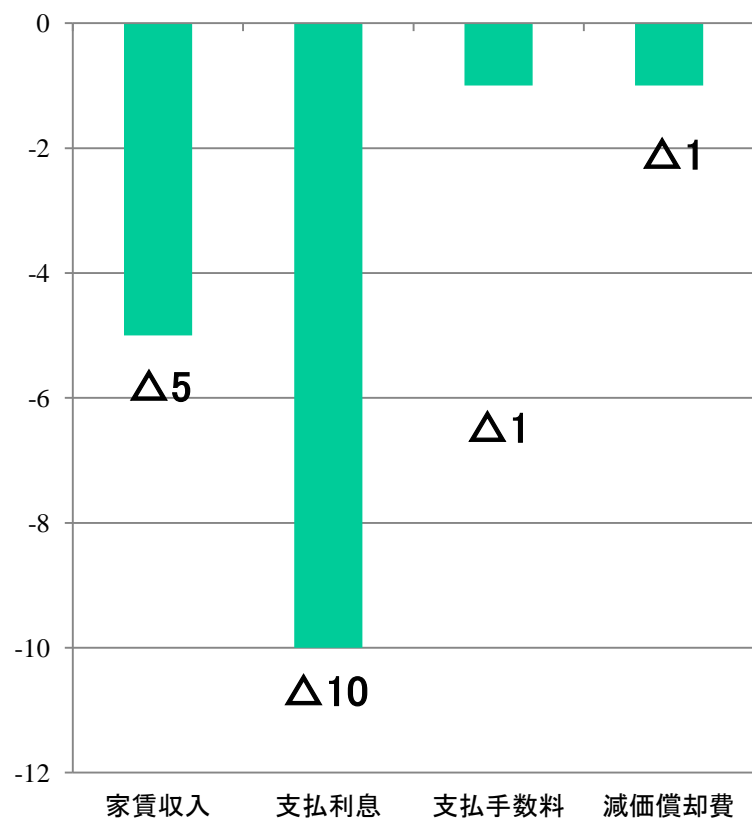


【損益計算書の概要】

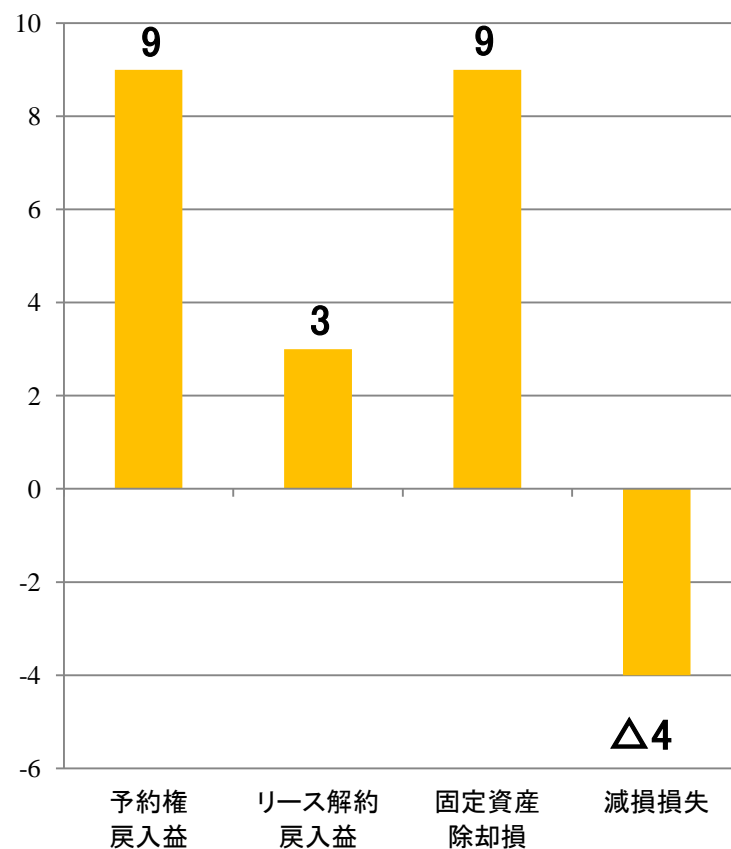
(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
	11年6月期	12年6月期		
売上高	1,703,407	1,866,014	162,607	109.5
売上原価	1,384,319	1,565,498	181,179	113.1
売上総利益	319,088	299,515	-19,573	93.9
販売費一般管理費	194,754	201,521	6,767	103.5
営業利益	124,333	97,993	-26,340	78.8
営業外収益	8,187	3,503	-4,684	42.8
営業外費用	90,494	76,993	-13,501	85.1
経常利益	42,017	24,503	-17,514	58.3
特別利益	816	13,891	13,075	1,702.3
特別損失	14,060	18,285	4,225	130.0
税前当期純利益	28,772	20,109	-8,663	—
法人税等	-45,811	13,139	58,950	—
当期純利益	74,583	5,407	-69,176	7.2

【損益計算書の概要】

営業外収益・費用



特別利益・損失



【セグメント別損益の概要】

売上高	(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
		11年6月期	12年6月期		
	建設系リサイクル事業	1,234,559	1,411,761	177,202	114.3
	食品系リサイクル事業	282,918	256,623	-26,295	90.7
	白蟻解体工事	185,929	197,629	11,700	106.2
	売上高	1,703,407	1,866,014	162,607	109.5

売上原価	(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
		11年6月期	12年6月期		
	建設系リサイクル事業	1,013,952	1,182,374	168,422	116.6
	食品系リサイクル事業	217,256	217,592	336	100.1
	白蟻解体工事	153,109	166,531	13,422	108.7
	売上原価	1,384,319	1,566,498	182,179	113.1

売上総利益	(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
		11年6月期	12年6月期		
	建設系リサイクル事業	220,606	229,386	8,780	103.9
	食品系リサイクル事業	65,662	39,030	-26,632	59.4
	白蟻解体工事	32,819	31,098	-1,721	94.7
	売上総利益	319,088	299,515	-19,573	93.8

【貸借対照表の概要】

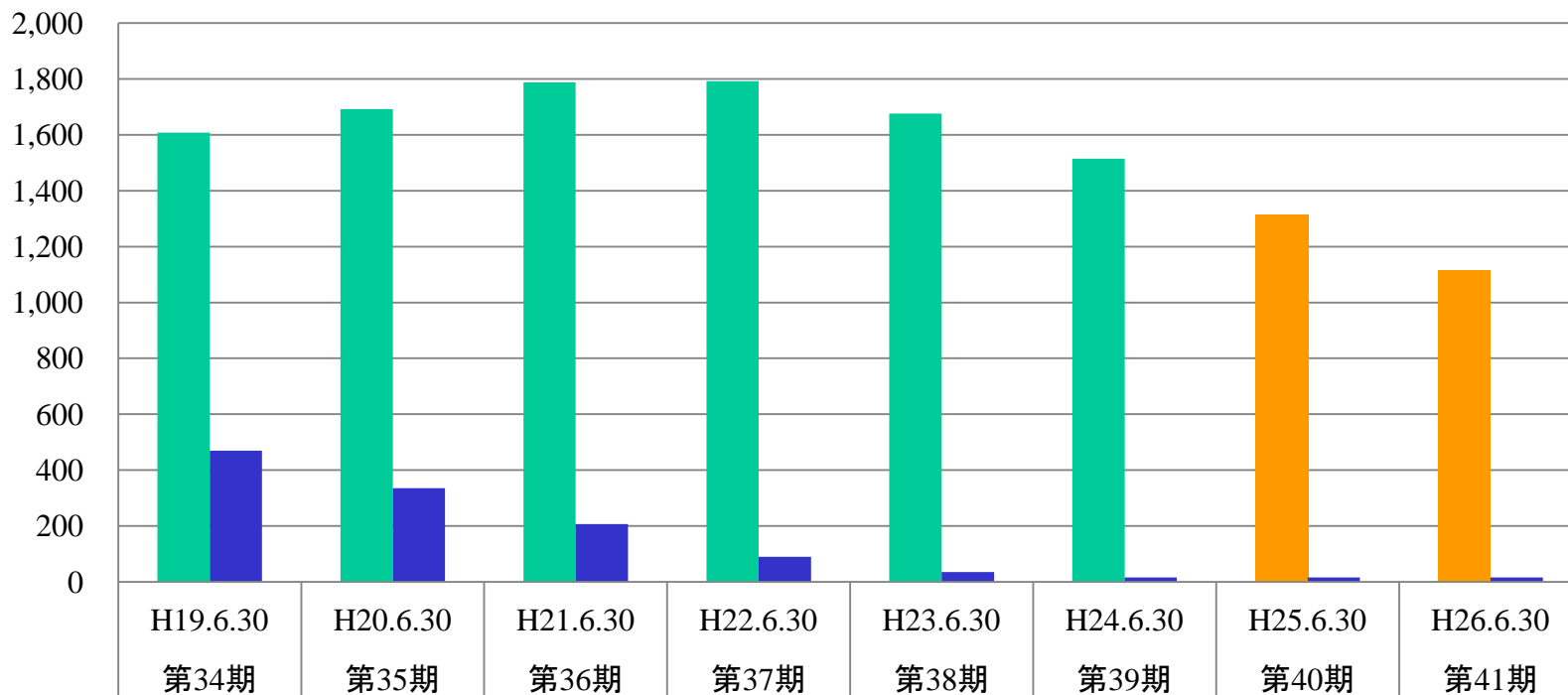
(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
	11年6月期	12年6月期		
流動資産	346,897	336,643	-10,254	97.0
固定資産	2,627,334	2,546,152	-81,182	96.9
資産 合計	2,974,231	2,882,796	-91,435	96.9
流動負債	513,749	596,678	82,929	116.1
固定負債	1,566,816	1,386,855	-179,961	88.5
負債 合計	2,080,565	1,983,534	-97,031	95.3
純資産	893,665	899,262	5,597	100.6
(自己資本比率)	30.0%	31.2%	1.1%	103.8
負債・資本 合計	2,974,231	2,882,796	-91,435	96.9

【有利子負債の状況】

- ・平成24年7月～12月 毎月 16,667千円返済での延長契約を締結
- ・平成25年1月～12月 毎月 16,667千円返済での延長契約の締結を要請

有利子負債等の残高推移

■ 長期借入金 ■ 割賦未払金



【キャッシュフローの概要】

(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
	11年6月期	12年6月期		
営業活動によるCF	314,752	288,467	-26,285	91.6
投資活動によるCF	-152,441	-139,845	12,596	91.7
財務活動によるCF	-183,854	-185,268	-1,414	—
期末残高	49,695	13,048	-36,647	26.3
フリーCF	162,311	148,622	-13,689	91.6

【キャッシュフローの概要】

① 営業CFの概況

(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
	11年6月期	12年6月期		
税金等調整前当期純利益	28,772	20,109	-8,663	69.9
減価償却費	265,704	263,978	-1,726	99.4
金利スワップ評価損益	53	133	80	250.9
売上債権の増減	-58,217	-27,206	31,011	46.7
仕入債務の増減	47,746	7,781	-39,965	16.3
支払利息	66,805	56,886	-9,919	85.2
たな卸資産の増減額	-6,602	-12,118	-5,516	183.6
その他	-29,509	-21,096	8,413	71.5
営業CF・計	314,752	288,467	-26,285	91.6

【キャッシュフローの概要】

② 財務CFの概況

(単位:千円)	前期	当期	前期増減額	前期比%
	11年6月期	12年6月期		
短期借入金の増減額	55,954	37,937	-18,017	—
長期借入れによる収入	0	0	0	—
長期借入金の返済による支出	-172,506	-198,781	-26,275	115.2%
社債の発行による収入	0	20,000	20,000	—
割賦未払金の返済による支出	-51,528	-19,336	32,192	37.5%
リース債務の返済による支出	-13,805	-27,978	-14,173	202.7%
株式の発行による収入	6,816	15,651	8,835	229.6%
配当金の支払額	-8,785	-12,762	-3,977	—
財務CF・計	-183,854	-185,268	-1,414	100.8%

4. 第40期(2013年6月期)業績見通し



【第40期(2013年6月期)業績見通し】



(単位:百万円)	前期実績	当期予想	前期増減額	前期比%
	12年6月期	13年6月期		
売上高	1,866	1,930	64	103.4
売上原価	1,566	1,609	43	102.7
売上総利益	299	321	22	107.4
販売管理費	201	191	-10	95.0
営業利益	97	130	33	134.0
営業外収益	3	7	4	233.3
営業外費用	76	67	-9	88.2
経常利益	24	70	46	291.7
当期純利益	5	30	25	600.0
EPS (円)	2.11	11.72	9.61	555.5

【第40期(2013年6月期)業績見通し】

① セグメント別 売上高の計画概況

(単位:百万円)	前期実績	当期計画	増減額	前期比%
	12年6月期	13年6月期		
建設系リサイクル事業	1,411	1,480	69	104.9
食品系リサイクル事業	256	262	6	102.3
白蟻解体工事	197	188	-9	95.4
売上高	1,866	1,930	64	103.4

② セグメント別 売上総利益の計画概況

(単位:百万円)	前期実績	当期計画	増減額	前期比%
	12年6月期	13年6月期		
建設系リサイクル事業	229	238	9	103.9
食品系リサイクル事業	39	59	20	151.3
白蟻解体工事	31	24	-7	77.4
売上総利益	299	321	22	107.4

【第40期(2013年6月期)業績見通し】

FUJIKOH

【建設系リサイクル事業】

焼却発電施設	受入数量	1%増	受入平均単価	6%増
その他施設	受入数量	微減	受入平均単価	微増
発電施設	売電数量	10%増	売電平均単価	6%増

【食品系リサイクル事業】

受入数量	堆肥化微減	飼料化増加	合計	微増
受入平均単価	堆肥化横ばい	飼料化微増	合計	微増
鉾田ファーム	出荷頭数	30%増	販売単価	横ばい

【解体・白アリ工事】

解体工事	件数、単価ともに前期並み		
白蟻工事	千葉地区縮小	神奈川・東京は既存工事が増加	

5. 収益改善に向けた取り組みと成果

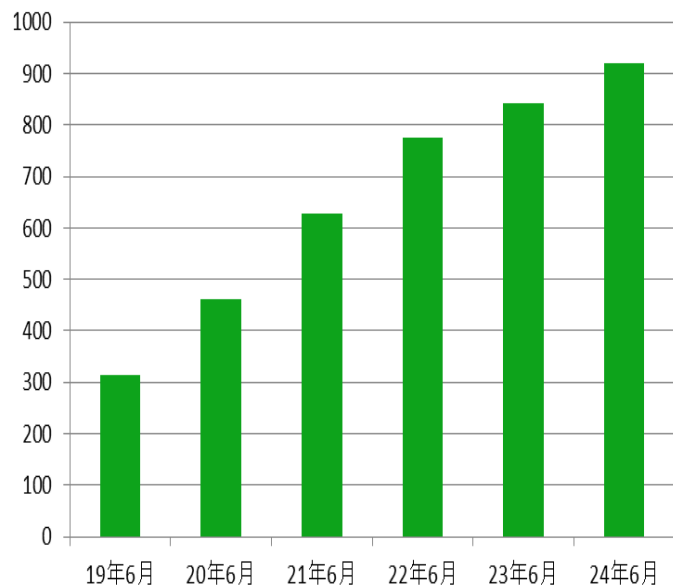


【取引先社数の拡大】

各取引先、取引先業種への依存度を軽減することにより、安定した収益の確保が可能となります。また、受入時のサービス体制の向上により新規取引先の継続率向上に取り組んでおります。

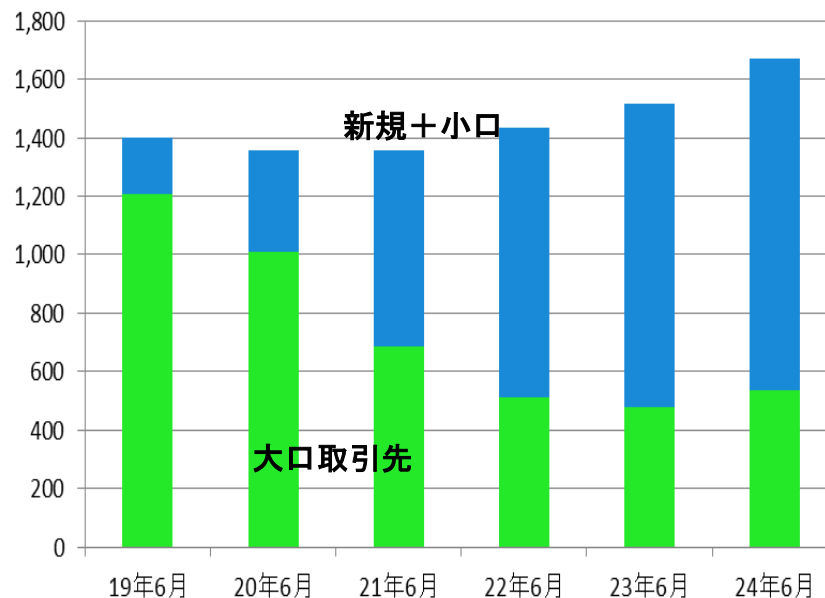
(単位:社数)

取引先社数の推移



(単位:百万円)

取引先構成比の推移

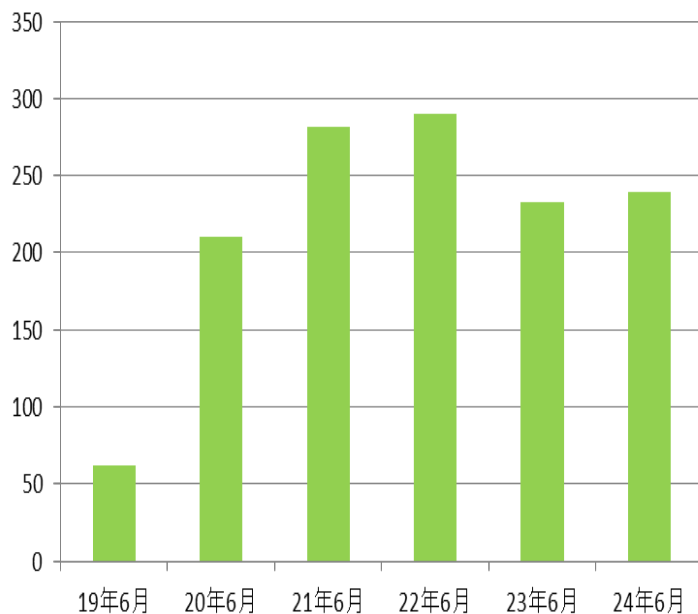


【新規取引先の拡大】

各施設の稼働率を向上させることにより、効率的な運営を目的として、新規取引先の拡大に取り組んでおります。

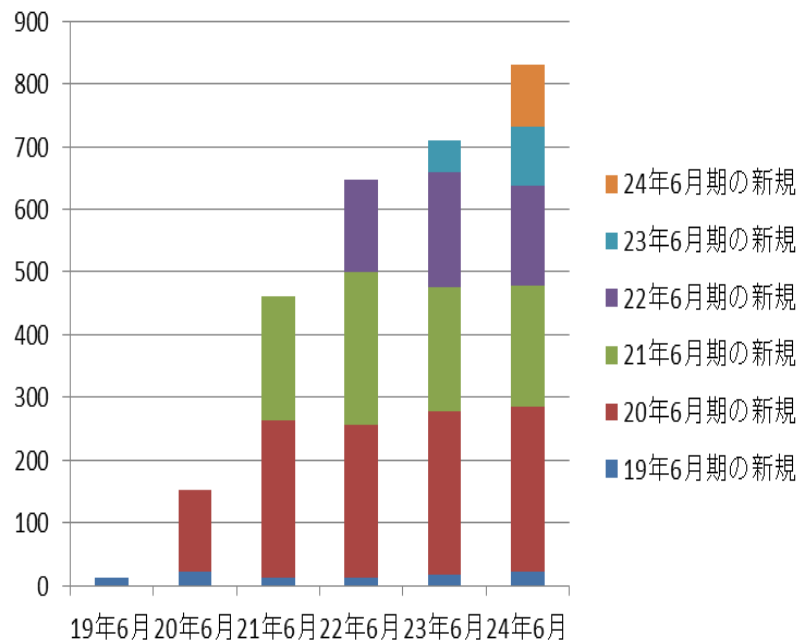
(単位:社数)

新規取引先社の推移



(単位:社数)

年度別新規取引先の継続



6. 今後の取り組み



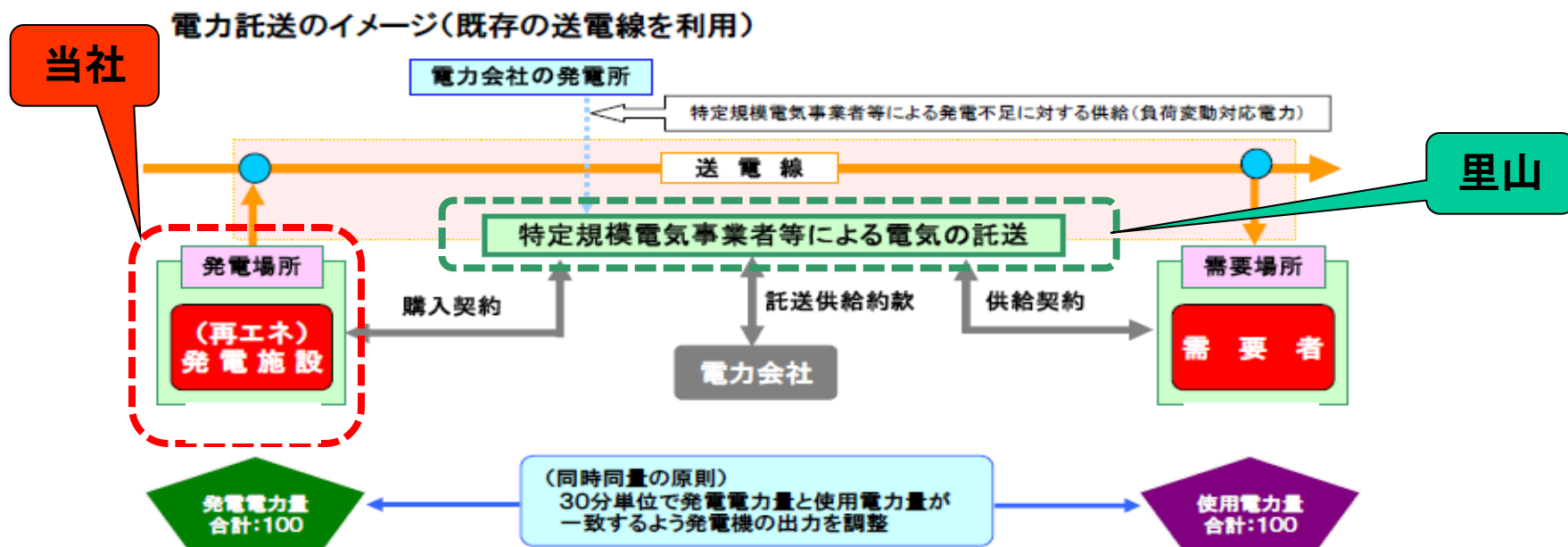
・電力小売の子会社を設立

固定価格買取制度を活用し、CO₂フリーの電力需要に対応

株式会社 里山(さとやま)

代表取締役 山本 伴次(当社取締役)

PPS(特定規模電気事業者)登録済



・森林資源を活用したバイオマス発電施設の事業化検討

- ・需要が減少している森林資源の活用
- ・地域の雇用創出と林業の活性化
- ・自然エネルギーによるCO2フリーの電力創出
- ・年間7～8万トンの木材で、40,000MWhの電力供給が可能
- ・発電コストは22円/kWh前後（内 燃料である木材仕入13円前後）
- ・従来の売電単価は10～13円前後 固定価格買取制度24円

・廃プラスチックを活用した発電施設の事業化検討

- ・廃プラスチック類等の高カロリー廃棄物を活用
- ・バイオマス混合によりCO2フリーの電力創出
- ・発電コストは15円/kWh前後

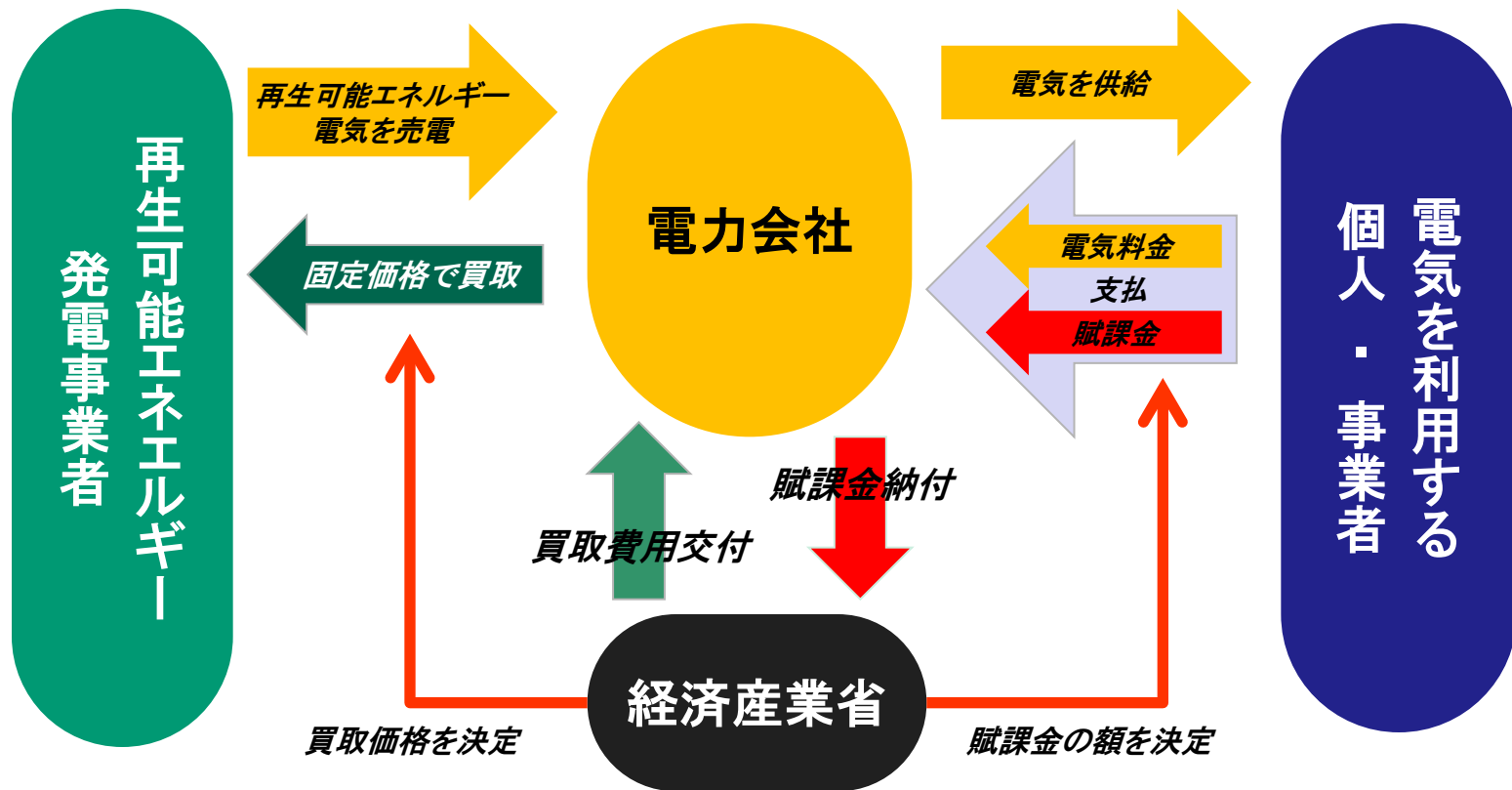
【固定価格買取制度の概要】

調達価格・調達期間について

電源		バイオマス						
バイオマスの種類		ガス化（下水汚泥）	ガス化（家畜糞尿）	固形燃料燃焼（未利用木材）	固形燃料燃焼（一般木材）	固形燃料燃焼（一般廃棄物）	固形燃料燃焼（下水汚泥）	固形燃料燃焼（リサイクル木材）
費用	建設費	392万円/kW	41万円/kW	41万円/kW	31万円/kW	35万円/kW		
	運転維持費（1年当たり）	184千円/kW	27千円/kW	27千円/kW	22千円/kW	27千円/kW		
IRR		税前1%	税前8%	税前4%	税前4%	税前4%		
調達価格 1kWh当たり	調達区分	【メタン発酵ガス化バイオマス】	【未利用木材】	【一般木材（含パーム椰子殻）】	【廃棄物系（木質以外）バイオマス】	【リサイクル木材】		
	税込	40.95円	33.60円	25.20円	17.85円	13.65円		
	税抜	39円	32円	24円	17円	13円		
調達期間		20年						

【固定価格買取制度の概要】

- ・電力会社が再生可能エネルギー発電事業者から電力を買い取る義務
- ・国による買取価格・買取期間の決定と買取費用に関する賦課金の管理



【メモ】

FUJIKOH

【資料取扱上の注意】

本資料に記載されております当社の今後の業績に関する見通しおよび事業環境につきましては、現時点で入手可能な情報を基に当社が独自に予測したものであります。

そのため、当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因により、当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しを修正する可能性がありますので、見通しの達成を保証するものではありません。

【本資料・IRに関するお問い合わせ先】

株式会社フジコー

経営企画室 IR担当

清水 周二

TEL : 03-3841-5431 Fax : 03-3841-5371

mail : ir@fujikoh-net.co.jp